

わたしたちのまちの 地区社会福祉協議会

ささえあい、ともに生きる地域づくりを目指して
地区社会福祉協議会は頑張っています。



発行：社会福祉法人 白山市社会福祉協議会

白山市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
「ふくちゃん」

はじめに

近年、少子高齢化や核家族化、高齢者世帯の増加、価値観の多様化、生活不安の増大、犯罪や事件の深刻化などを背景に、地域社会のつながりや、地域に対する関心の希薄化が問題となっています。地域の住民が抱えている問題や悩みを「地域の福祉課題」としてとらえ、さまざまな人たちがお互いに協力し合って解決を図っていく必要があります。

地区社会福祉協議会（以下、「地区社協」）活動は、地域に根差した柔軟な活動ができるのが魅力ですが、そのためには 福祉課題をどうやって把握するか、住民の意識をどう変えていくかなどが重要となっています。市社会福祉協議会（以下、「市社協」）の活動だけではなく、小地域を基盤とした活動が必須であり、地区社協に対する期待は非常に大きいものがあります。

今後さらに多くの住民の理解と参加を得ながら、地区社協の組織と機能強化を図るための資料として、この冊子をご活用いただければ幸いです。

地区社協と市社協の関係性

社会福祉協議会は、社会福祉法で規定され、全国・県・市区町村レベルで組織されており、相互に連携を図りながら、独自の事業を進めています。市社協は、住民主体の原則のもとに、民間の立場で地域の実情に沿った地域福祉活動を進める団体です。

地区社協は、法律には規定されていませんが、自分たちの暮らす地域を自分たちでより良くしていくために作られた住民の自主的な組織です。市社協の下部組織ではなく、市社協に参画する組織であり、市社協とは密接な関係を持っています。

	地区社協	市社協
性格	法的な位置づけはない地域推進の自主組織	社会福祉法に位置づけられた社会福祉法人
対象地域	おおむね公民館区 （市内全域に28地区）	市域全体
取り組み	○住民互助活動の取り組み つながり、見守り、支え合いを目的とした住民の助け合いによる福祉活動の取組等	○福祉コミュニティづくり 地域活動支援や相談支援、ボランティア養成、生活支援の事業、指定管理等
運営財源	市補助金、市社協補助金、市社協活動協力金、寄付金等	公費補助、活動協力金、寄付金、事業収入、委託事業・指定管理事業収入等



わたしたちのまちの地区社会福祉協議会 目次

松任地区社会福祉協議会	1
石川地区社会福祉協議会	3
柏野地区社会福祉協議会	5
笠間地区社会福祉協議会	7
宮保地区社会福祉協議会	9
一木地区社会福祉協議会	11
出城地区社会福祉協議会	13
御手洗地区社会福祉協議会	15
旭地区社会福祉協議会	17
中奥地区社会福祉協議会	19
林中地区社会福祉協議会	21
郷地区社会福祉協議会	23
山島地区社会福祉協議会	25
千代野地区社会福祉協議会	27
加賀野地区社会福祉協議会	29
美川地区社会福祉協議会	31
蝶屋地区社会福祉協議会	33
湊地区社会福祉協議会	35
鶴来地区社会福祉協議会	37
蔵山地区社会福祉協議会	39
河内地区社会福祉協議会	41
吉野谷地区社会福祉協議会	43
鳥越地区社会福祉協議会	45
尾口地区社会福祉協議会	47
白峰地区社会福祉協議会	49
地域別データ一覧	51

松任地区社会福祉協議会

松任地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	16,280人
世帯数	6,910世帯
0～14歳人口	2,210人
15～64歳人口	9,949人
65歳以上人口	4,121人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	25.3%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	14.1%
一人暮らし高齢者数	598人
高齢者のみ世帯数	649世帯
介護認定者数	792人
児童扶養手当認定者数	136世帯
身体障害者数	443人
知的障害者数	108人
精神障害者数	192人
町内会数	38町会



松任地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	32人
福祉協力員数	47人
地域ふれあいサロン数	13か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	3か所

気の毒な・ありがとうございます
ます・おかげさまで。この3
つの心で住みよい街に。

松任地区の概況

〇市の中心部に位置し、38の町内会で構成されています。

松任地区のいいところ

〇13のふれあいサロンがあり、工夫をこらした活動を行っています。

《令和4年度 地区社協事業》

福祉協力員 研修会

他地区の福祉協力員を講師にお招きしました。
活動の工夫、成果、課題等を聞き、意見交換を行いました。
講演では、「発言、意見交換がしやすい会議方法に変更し、
協力員さんの一体感が生まれた」など、参考になりました。



サロン世話人意見交換会

各町のサロンお世話係の皆さんが、
現状や問題点について、意見交換、
情報交換し、有意義な会となりました。

松任地区「敬老のつどい」 会場でのお手伝い

会場での受付、ご案内、見守り、お楽しみ抽選会の商品お渡しなど、運営スタッフ
を担当しました。



令和5年度
松任地区社会福祉協議会 会長 道 正伸

松任地区は、白山市役所、福祉ふれあいセンターなどの
公共施設や、白山市立博物館、松任学習センター、千代
女の里俳句館、市民工房うるわしなどの文化施設も多く
あります。

病院やスーパーも多く、暮らしやすい街です。
これらの強みを生かした福祉活動に取り組みたいと思います。



石川地区社会福祉協議会

石川地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	4,497人
世帯数	1,870世帯
0～14歳人口	525人
15～64歳人口	2,704人
65歳以上人口	1,268人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	28.2%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	14.7%
一人暮らし高齢者数	102人
高齢者のみ世帯数	196人
介護認定者数	203人
児童扶養手当認定者数	20世帯
身体障害者数	145人
知的障害者数	26人
精神障害者数	46人
町内会数	13町会



石川地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	8人
福祉協力員数	19人
地域ふれあいサロン数	3か所
高齢者通いの場サロン数	1か所
スポーツクラブ数	1か所

石川地区の概況

〔構成町内会〕

水島町、源兵島町、上安田町、福永町、番田町、出合島町、福留町、四ツ屋町、水澄町、福新町、石川新区、福留南一丁目、福留西区 の13 町内会

- 国道8号線や県道美川インター線が中心部にあり各方面への交通の利便性が高い。
- 白山市内では進出企業が一番多い石川工業団地を有しています（近年、企業実習生として外国人が多く在住しています）。

石川地区のいいところ

とにかく自然が近い、特に、地区のどこからも白山の雄大さを堪能できます。なお、小学校、認定こども園、児童センターや公民館が一ヶ所に集中しています。そこで、公民館を中心にこれらが連携し、食育や地域の文化・伝統の伝承に取り組んでおります。当社協も公民館と密にした取り組みを行っています。

《令和4年度 地区社協事業》

コロナ禍による対面での事業を自粛

コロナ情勢が依然厳しく、対面・集合型の事業を自粛せざるを得ず(右の写真は令和5年度に開催された定例総会の模様です)、特に、下記活動内容のうち、高齢者が楽しみにしている「日帰りバス研修会」と「マッサージサービスと会食の会」は3年続けて開催できず、小学校と認定こども園の運動会、公民館文化祭や戦没者慰霊祭等への賛助に留まりました(令和5年度は従来の事業執行を予定しています)。



民生委員や福祉協力員が中心となって活動中

当社協では、地区内の民生委員が組織の中心で、福祉協力員がこれを下支えする構成になっています。民生委員や福祉協力員が担当区域の、特に、高齢者の困りごとを持ち寄り、情報を共有して組織力によって解決を図るよう活動しています。

(活動内容)

- ・松美苑ボランティア(奇数月第二土曜) ※
- ・敬老会への参画
- ・夏期配食サービス(6～9月)
- ・いしかわ夏まつりへの模擬店出展 ※
- ・マッサージサービスと会食の会 ※
- ・高齢者との日帰りバス研修会 ※
- ・小学校と認定こども園の運動会、公民館文化祭や戦没者慰霊祭等への賛助



※は中止の事業

令和5年度 石川地区社会福祉協議会
会長 小川 健朗



地区社協は、地域の福祉行政の最前線にあり、地域住民、特に、高齢者の安全・安心の確保が最重要と考えております。民生委員や福祉協力員と連携して協議会という組織力で少しでも福祉力を強固にしていきたいと思っております。

「ボランティア 心も街も美しく」

福祉協力員向けの研修会など

令和4年度は、コロナ情勢が厳しく福祉協力員向けの研修会等は実施することができませんでした。令和5年度は緩和されることもあり、従来のミニ研修的なものより内容を厚くし、年2回程度開催し、福祉協力員のスキルアップを行う予定です。

柏野地区社会福祉協議会

柏野地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	800人
世帯数	319世帯
0～14歳人口	66人
15～64歳人口	434人
65歳以上人口	300人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	37.5%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	22.6%
一人暮らし高齢者数	26人
高齢者のみ世帯数	54世帯
介護認定者数	56人
児童扶養手当認定者数	2世帯
身体障害者数	30人
知的障害者数	4人
精神障害者数	5人
町内会数	5町会



柏野地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	2人
福祉協力員数	5人
地域ふれあいサロン数	1か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	1か所

地区社協の役員や地域のみなさんと一丸となって、身近な社会福祉協議会活動に推進していきたいです。

柏野地区の概況

下柏野町、荒屋柏野町、小上町、上柏野町、中柏野町

- 『柏野じょんがら』は白山市指定無形民俗文化財（民俗芸能）に指定されている。
- 小学校跡地にできた『柏野じょんがら公園』があり、芝生が美しい踊りのステージとなっている。

柏野地区のいいところ

- 国道の東西に位置している。
- 歴史あり、踊りあり、人情の町。

《令和4年度 地区社協事業》



(過去の事業)

👉 R元年施設見学

長年続いていた
あいあいひろば



コロナ終息を
願ってコロナ退散の
看板を作成！

👉 R2年文化
フェスティバル



蝶屋地区社協の
会長にご講演いただき、
今後の取り組みに
ついての勉強会

👉 中柏野ふれあい
サロン



令和5年度 柏野地区社会福祉協議会

会長 鶴井 秀樹

令和5年4月の柏野地区社会福祉協議会総会において、御推挙頂き会長に就任しました。微力ではございますが、当地区社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の推進に、全力で尽くしてまいりますので、地域の皆様のご協力方よろしくお願いいたします。

さて令和2年1月に新型コロナウイルス感染症の感染者が日本で初めて確認されて3年が過ぎ、これまでの社会のあり方が大きく変わり、感染拡大防止のため外出制限や人と人との接触制限が余儀なくされ、これまで当協議会が行ってきた事業活動もやむなく縮小や休止となる状況が続いてきました。

本年度からは、これまでのような地域社会福祉活動ができますよう、コロナと共生しながら、アフターコロナを見据え、本協議会関係者が一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。地域の皆様の各種事業への積極的な参加を期待するとともに、重ねて当協議会へのご支援ご協力をお願い申し上げます。



笠間地区社会福祉協議会

笠間地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	1,991人
世帯数	843世帯
0～14歳人口	229人
15～64歳人口	1,111人
65歳以上人口	651人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	32.7%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	17.5%
一人暮らし高齢者数	83人
高齢者のみ世帯数	94世帯
介護認定者数	135人
児童扶養手当認定者数	9世帯
身体障害者数	84人
知的障害者数	17人
精神障害者数	27人
町内会数	8町会



笠間地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	15人
福祉協力員数	2か所
地域ふれあいサロン数	0か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	1か所

たてもよこも
いっぱいにつながりを
大切に！

笠間地区の概況

石立町、松本町、笠間町、北島町、阿弥陀島町、米光町、北笠間区、笠間新一丁目

- 石立町には県指定文化財の石の木塚が存在している。
- この地域には「こども園～大学までの教育機関」や「高齢者福祉施設」「障がい者支援施設」等の福祉施設があり、若者世代との交流もさかん。
- 新旧混在した町や幅広い世代との交流で、より住みよい地域を目指します。

笠間地区のいいところ

- 新公民館の建設で、核としての公民館を中心に利用者や世代間の交流も増えてきている。
- 地域の見守りが日常の生活の中で息づいている。

《令和4年度 地区社協事業》



笠間地区敬老のつどい 6月26日(日)

高齢者の方の玄関先でのお手伝いと、前日には皆さんにお配りする「ポン菓子」の包装を、絵手紙サークルひまわりの会の皆さんの暖かな画で飾らせていただき、その作業を福祉協力員と共に行いました。

社協役員合同研修会12月4日(日)

～生活用の車いすを体験しよう～

車いすの使い方を知ったり、乗り心地を体験したりして、障がいがあってもなくても「地域で共に生活する」ということをコンセプトに、セルプあさがおスタッフの方の協力のもと学びました。このような活動が共助の街づくりへとつながっていけばと思います。



ハッピー子育て 12月18日(日)

～オカリナの調べとバルーンアート～

コロナの影響でおもいきり遊べなかった子どもたちと保護者の皆さんが、オカリナの演奏とバルーンアートで歌ったり踊ったりと、いっぱい笑顔がみられる場となりました。

☆主な活動内容

- ・ひとり暮らしの高齢者にタオルや日用品のお届け(年2回)
- ・福祉協力員、社協役員、地域住民への各種研修の実施
- ・敬老マッサージ主催 ・地域いきいきサロンの実施 ・会報の発行



令和5年度 笠間地区社会福祉協議会 会長 上村 三喜男

笠間地区は新旧混在した町ですが、今では運動会、祭り、文化祭などを通して全体の絆は年々強くなってきています。また地区内にある金城大学の学生が町の行事に参加したり、公開講座に多くの住民の学ぶ姿が見られます。そのほか地区内の老人ホームなどへのボランティア活動も積極的に行われています。これら世代をこえた幅広い交流ができる恵まれた環境にあることを生かし、みんなで支えあい、誰もが安全で楽しく安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指してまいります。

研修会 (福祉協力員など)

- ・9月福祉講座「わかりやすい認知症予防講座」(地域住民、福祉協力員、社協役員等)
- ・12月合同研修「生活用の車いすの体験をしよう」(福祉協力員、社協役員等)
- ・2月「簡単な袋調理で健康寿命をのばそう」(福祉協力員)

宮保地区社会福祉協議会

宮保地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	1,508人
世帯数	627世帯
0～14歳人口	130人
15～64歳人口	889人
65歳以上人口	489人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	32.4%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	16.0%
一人暮らし高齢者数	50人
高齢者のみ世帯数	71世帯
介護認定者数	87人
児童扶養手当認定者数	6人
身体障害者数	47人
知的障害者数	6人
精神障害者数	16人
町内会数	12町会



宮保地区

宮保地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	4人
福祉協力員数	8人
地域ふれあいサロン	1か所
高齢者通いの場サロン	0か所
スポーツクラブ数	1か所

地域支え合いマップづくり
を通して、地域を知ること
から活動しています。

宮保地区の概況(地域課題など)

〔構成町会〕 宮保町、百生苑区、上河原区、高松区、番出区、法仏町、小川町、上小川町、黒瀬町、七郎町、宮保新町、宮原町 計12町会

- 昔からの町と新興住宅地で構成させている宮保地区は、地区全体で少子化が進み、旧地区においては高齢化も進んでいる。今後、それに伴う買い物、移動の対応、災害時の体制に真剣に考えていく必要がある。
- 地域の活動・取り組みは活発な地域であるが、コロナ禍の影響で地域の交流、つながりの希薄化にならないよう活動等の継続に取り組んでいくことが大事である。

宮保地区のいいところ

- 通学児童の安全見守り活動が地域全体で行われています。
- 天候に左右されず子どもが遊べる屋内遊具施設も備えた鉄道ビジターセンターが、白山総合車両所横に令和6年春にオープン予定です。
- 白山市立の野球場が令和5年秋から供用開始の予定です。子どもから大人まで多くの人の利用が期待できます。

《令和4年度 地区社協事業》

乳幼児親子サークルの活動の支援

制作活動やお楽しみ会などの活動を支援
(月1回の活動)



おはようサイクリングと海岸清掃

早朝サイクリングと地区内の海岸清掃



さつまいもを育てよう(世代間交流事業)

老人会が指導、JA宮保青年部・子ども会協力のもと、子どもたちがさつまいもを育てる。

(活動内容)

- ・宮保地区敬老会に共催
- ・公民館事業「さつまいもづくり」の支援
- ・乳幼児親子対象の活動に協力
- ・おはようサイクリングと海岸清掃の活動の支援
- ・一人暮らしで高齢者の方の慰問
- ・地区内夏祭り・文化展に協力他
- ・サロン活動(1か所)

令和5年度 宮保地区社会福祉協議会 会長 宮本 敏彦

令和4年4月より会長を受け早一年が過ぎようとしています。

当会は地区町内会長会、民生委員、児童委員、ボランティア、各種団体の役員で構成されており、皆様の支援を頂きながら住民相互の交流を図っています。

宮保地区は人口約1,500人です。少子高齢化、家庭環境や地域社会の構造の変化の中、思いやりの心を育み、お互いの人権を尊重しながら、安心して健やかに過ごせるまちづくりに貢献できればと考えています。



研修会 (福祉協力員など)

令和4年度

・10/12 3/7 地域支え合いマップづくり
他 5/18 10/13 3/16 講演会開催



「支え合いマップづくり」に取り組んでいる様子

一木地区社会福祉協議会

一木地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	2,800人
世帯数	1,125世帯
0～14歳人口	408人
15～64歳人口	1,633人
65歳以上人口	759人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	27.1%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	13.3%
一人暮らし高齢者数	110人
高齢者のみ世帯数	107人
介護認定者数	122人
児童扶養手当認定者数	27世帯
身体障害者数	96人
知的障害者数	21人
精神障害者数	51人
町内会数	10町会



一木地区

一木地区の地域力

地域力データ	4月に新規サロン 1箇所増！
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	5人
福祉協力員数	21人
地域ふれあいサロン数	4か所
高齢者通いの場サロン数	1か所
スポーツクラブ数	1か所

昔からお住いの世帯も、
新しい世帯も、さまざまな世帯
の方が一体となった地域福祉
が推進されることを目指して
います。

一木地区の概況

○村井北区、村井中村区、村井樋爪区、村井南区、宮丸町、米永町、松南区、
村井東1丁目、村井東2丁目、米永新区
の10町会で風光明媚であることは、今も昔も変わりません。

○周辺には総合運動公園、道の駅「めぐみ白山」、北陸新幹線白山車両基地があり、
また、国道8号線と県道「291」三日市・松任線の交わる地域で、交通アクセス
にも恵まれた地域です。

一木地区のいいところ

○小さな子供にも、お年寄りにも優しい人が多い。
○さくらまつりや社会体育大会、文化祭などたくさんの行事を通じ、連帯意識が高い。
○ふれあいサロンが4箇所あり、サロンを増やしていきたい。

《令和4年度 地区社協事業》

【配食サービス】

75歳以上の一人暮らしと高齢者のみの世帯へ一木地区福祉事業の一環として健康と長寿を願い「松ちゃんごはん」を届けました。



【三世代交流事業】

コロナで2年間「旗源平と千代女かるた」は実施を見合わせていましたが久しぶりに開催され楽しむことができました。一緒に食べることはできませんでしたがお土産の「おはぎ」も美味しかったです。多世代が童心にかえり遊びを通じて楽しい時間を過ごせて良かったです。

【地区敬老会 ・ 文化祭】

本年度7月3日の予定を延期し、10月23日の一木文化祭と共催する形で実施しました。社協はチャリティーバザーを開催しました。

【見守り電球の試験運用】

情報通信技術を活用し「IoT電球」とアプリ「結ネット」を連動し、一人暮らし高齢者の見守りを行い、日常生活での事故の未然防止と事故発生時の早期対応に取り組めました。この取り組みを行うことで、関係者の信頼関係の構築に繋がりました。

(活動内容)

- ・民生委員と福祉協力員が、高齢者宅に「松ちゃんごはん」のお届けとご挨拶に伺います。
- ・ふれあいサロンに福祉協力員が参加し、見守りが必要な方の情報交換をします。
- ・チャリティーバザーを開催し、活動資金に充てます。
- ・地区敬老会の共催。
- ・北陸街道さくらまつりの運営協力。

令和5年度 一木地区社会福祉協議会 会長 村山 昇

さくらまつりや文化祭など公民館行事を通じて各町会とのつながりを綿密に行ない地域の状況を確認する。
お互いに支え合い、住み慣れた町で皆が安心して暮らせる町づくりを目指して 町内会 民生児童委員 福祉協力員の研修を重ね 地区に生活する一人一人の意識を高めていくことに重点を置きたい。



地区社会福祉協議会会議

研修会（福祉協力員など）

令和4年に新しい民生児童委員・福祉協力員が選出されたのを機に、各地域の課題や気になる高齢者の把握をするためにマップを作成。意見交換をして安心・安全な町づくりへの意識向上の第一歩とする。

出城地区社会福祉協議会

出城地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	10,356人
世帯数	4,044世帯
0～14歳人口	1,730人
15～64歳人口	6,635人
65歳以上人口	1,991人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	19.2%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	10.5%
一人暮らし高齢者数	231人
高齢者のみ世帯数	291人
介護認定者数	351人
児童扶養手当認定者数	85人
身体障害者数	265人
知的障害者数	107人
精神障害者数	125人
町内会数	21町会



地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員を含む)	15人
福祉協力員数	27人
地域ふれあいサロン	8か所
高齢者通いの場サロン	0か所
スポーツクラブ数	1か所

健康で笑顔あふれる
元気な出城地区

出城地区の概況

成1区～成3区、北安田町、平木町、竹松町、蕪城一丁目～五丁目、成西区、新成一丁目～四丁目、中成一丁目～二丁目、北成町、北安田西一丁目～二丁目、北安田南区

周り一面が田園風景だったのが、今では、待機する新幹線車両に東京からゆっくりと入庫する車両が交差する絶景。この10年ほどで宅地開発が進み、人口・世帯数が急増している。さらに、多くの商業施設・病院があり、住みやすい街になっています。

出城地区のいいところ

継承と進化をしながら、地域の文化や絆を大切に子どもから高齢者まで、暮らしやすい環境が整っています。

来年春に「西松任駅」が開業することで、通勤通学の便がますます便利になり、人の往来で、にぎやかなまちに発展することが期待されます。

《令和4年度 地区社協事業》

出城地区敬老会

松任文化会館ピーノにて開催されました。アトラクションでは、舞踊ショー、歌謡ショーと、毎年恒例の出城虫送り太鼓で楽しんでいただきました。



一人暮らし高齢者ふれあい会食会

毎年3回(6,11,2月)実施しています。
6月は「ふるさとデジタル紙芝居」。
11月は「ギター演奏会」。
2月は「舞踊ショー」で楽しんでいただきました。

福祉協力員民生委員合同研修

白山市社会福祉協議会様より「福祉協力員、民生委員の役割について」と、包括支援センター千代野様より、「地域でくらす、地域で支える」のご講演をしていただきました。



(活動内容)

- ・民生委員と福祉協力委員が一緒になり、一人暮らしの高齢者に、月1回の「お元気ですか、訪問事業」と、年3回の「ふれあい会食会」を実施しています。
- ・民生委員と福祉協力委員の役割についての講演会と施設研修を実施しています。
- ・出城地区敬老会の開催と、8か所のサロン活動の充実を図る。

令和5年度 地区社会福祉協議会 会長 架間 義基

令和4年度に出城地区の「魅力、自慢、強み、困っていること」を気軽に話し合う「出城まちづくりワークショップ」を開催したところ52名の参加があり、若い世代から貴重な意見をいただきました。

5年度は実現に向けて努力したいと考えています。



研修会（福祉協力員など）

福祉協力員と民生委員合同研修会(施設研修・講演会)
お元気ですか訪問事業、ふれあい会食会

御手洗地区社会福祉協議会

御手洗地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	1,474人
世帯数	571世帯
0～14歳人口	164人
15～64歳人口	792人
65歳以上人口	518人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	35.1%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	19.3%
一人暮らし高齢者数	44人
高齢者のみ世帯数	64人
介護認定者数	117人
児童扶養手当認定者数	3世帯
身体障害者数	54人
知的障害者数	8人
精神障害者数	15人
町内会数	6町会



御手洗地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	4人
福祉協力員数	9人
地域ふれあいサロン	0か所
高齢者通いの場サロン	0か所
スポーツクラブ数	1か所

**縦と横のつながりを
大事にきめ細かく
支援を行います**

御手洗地区の概況

徳光町、東相川区、中相川区、浜相川区、相川新町、村井新町

○旧松任市市街地から北西の方向に位置する日本海の海岸に面して、田園に囲まれてのどかな風景の中にあり、古くからの集落で成り立っているため、縦横のつながりがあるところです。

○徳光PAインターがあり、松任地域の高速道路玄関口としても発展しています。

御手洗地区のいいところ

- 松任市民温泉、シーサイド松任などの温泉施設がある。
- 松任海浜公園があり、県内から多数の利用者がある。

《令和4年度 地区社協事業》

福祉講座

金城大学から内慶瑞先生をお招きして、「福祉とは近くにありて行うもの」の講演会を行いました。コロナ禍でのご近所づきあいや女性と男性での福祉活動での向き不向きなど、これからのシニアの生活や活動を仏教の教えなどで自分自身を探し、お互いに支えあうなどのお話いただきました。



福祉のつどい

今年度から始めた福祉協議会事業です。後期からはじめてため3回しか行えませんでした。御供田幸子一座ショーを始め、端久美氏に「お役にたちますあなたの街の社会福祉法人」、北村明美氏には「自宅でできる簡単エクササイズ」の講演会を行いました。たくさんのご参加をいただき実りある事業となりました。

要援護者を励ます会

85歳以上で在宅の方に、シクラメンの鉢花を外出もままならない冬の間、愛でて元気に過ごしていただけるようにプレゼントしています。毎年楽しみに待っていただいております。今年は福祉協力員さんが手作りしたストラップも一緒に配布しました。



(活動内容)

- ・福祉のつどい ・福祉講座 ・要援護者を励ます会 ・福祉視察研修会(コロナ禍中止)
- ・福祉協力員研修会(手芸品のプレゼントづくり)

令和5年度 御手洗地区社会福祉協議会会長 小西 貞義

御手洗地区は日本海に面した狭い地域であり、住民相互の交流もある程度図られている地区ですが、反面、少子高齢化が進んでいる地区でもあります。地区住民との交流を図りつつ、地区福祉の充実を目指し、高齢者や要援護者の情報収集に努め、きめ細かい支援をモットーにしております。

また、福祉に係る2つのボランティアグループとの相互交流を図りながら地域のみならず、地域を越えた幅広い活動を行っております。



研修会（福祉協力員など）

令和4年度 要援護者を励ます会に配布するための手芸教室

旭地区社会福祉協議会

旭地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	7,495人
世帯数	3,087世帯
0～14歳人口	942人
15～64歳人口	4,573人
65歳以上人口	1,980人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	26.4%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	13.0%
一人暮らし高齢者数	191人
高齢者のみ世帯数	296世帯
介護認定者数	324人
児相扶養手当認定者数	32人
身体障害者数	276人
知的障害者数	48人
精神障害者数	74人
町内会数	15町会



旭地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	14人
福祉協力員数	22人
地域ふれあいサロン数	3か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	1か所

地区スローガンは
『いいね我が町、
元気のでる町、
あさひ』！！

旭地区の概況

○宮永町、宮永市町、福増町、宮永新町、中新保町、八田中町、八田町、倉部町、一塚町
あさひ荘苑、東宮永市区、中宮永市区、緑風台区、一塚新区、旭四丁目、八田新区

旭地区のいいところ

○各町内が各地区で夏まつりを行い、つながりを強くしています。
旭地区全体の夏まつりも復活して輪を広げ中です。



《令和4年度 地区社協事業》

ママと一緒に遊びましょう

12月クリスマス会です。子どももママたちも一緒に大喜びでした。

楽しかったよ～



年に1度の大掃除

民生委員児童委員、福祉協力員、健康、社協の方だた日頃の恩返しです。きれいになりました。

福祉講座

県警OBの方々のやりとりにお腹を抱えて大笑いしながら勉強しました。



コロナウイルスの感染症

感染予防ハンドブックの配布

配布日 令和2年3月

配布先 ・旭地区全世帯(2,600世帯)

・旭工業団地及び
松北商工振興会の企業
(約120社)

・旭地区公共施設等(9施設)

(活動内容)

- ・ふれあい会食会
- ・福祉講座
- ・ママと一緒に遊びましょう
- ・ふれあいマッサージ
- ・地区社協研修会技術講座
- ・地区社協・民生児童委員・福祉協力員との合同研修会
- ・見守り活動



【研修会(福祉協力員など)】

定期的に地区社協執行部会、文化祭のための手伝い、福祉協力員の2か月に一度の定例会で活動報告と更なる向上についてのミーティング

コロナも感染症対象となり、ホッと一安心。
マスク作りやコロナ対策の事業にあげくれましたが、普通の暮らしの幸せにやっと戻れます。

一番大事な、ふ・く・し を守って、これからも社会福祉協議会が中心となって、安心・安全のまちづくりを目指して、皆様をお助けをいただきながら、頑張っ参りたいと思います。

令和5年度 旭地区社会福祉協議会 会長 武藤 敬子



中奥地区社会福祉協議会

中奥地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	6,992人
世帯数	2,828世帯
0～14歳人口	1,286人
15～64歳人口	4,174人
65歳以上人口	1,532人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	21.9%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	10.9%
一人暮らし高齢者数	152人
高齢者のみ世帯数	246人
介護認定者数	239人
児童扶養手当認定者数	46人
身体障害者数	192人
知的障害者数	42人
精神障害者数	69人
町内会数	18町会



中奥地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	10人
福祉協力員数	26人
地域ふれあいサロン	6町内
高齢者通いの場サロン	0箇所
スポーツクラブ数	1箇所

コミュニティ組織への
過渡期で、地区内
戦々恐々中！

中奥地区の概況(地域課題など)

三浦町 幸明町 橋爪新町 福正寺町 橋爪町 長竹町 乾町 中奥町 徳丸町 五歩市町新徳丸区 東橋爪区 青葉台 西橋爪区 橋爪東区 三幸町 美里町 菜の花 (18町会)

- 国道8号線と海側環状線が交差する、交通渋滞のメッカと化している地域です。
- まだまだ新興団地が増殖中で、世帯数や住民数増加が顕著になっています。
- 令和5年2月に「地域コミュニティ組織」が発足され、多様な世代の意見交換が促される事になりますが、早速各町会間の年齢層格差問題が発出し、今後の課題になりそうです。

中奥地区のいいところ

霊峰白山や田園等の自然景観に恵まれ、幹線道路によるアクセス抜群で市内屈指の利便性が良い。若い世帯が増え、近年は子どもの数が急増してきました。
＼(^o^)／

《令和4年度 中奥地区社協事業》

講座:「転ばない体を作ろう」

人はなぜ転ぶんだろう?。運動靴を履いて、普通の道でつまずき、前方へ転ぶのが一番多い!とか、何気ない日常の中で転び、骨折・手術・入院となり、無事退院出来ても不自由な人生に移行することが多いそうです。

人生の最後まで自分の足で歩ける「健康寿命」を延ばそう、と考える講座でした。



世代間交流事業:

「旗源平とドクターフィッシュ体験」

コロナ感染対策が少し緩和され、気を付けながら人が集まれる状況の中、子ども・親・高齢者の三世代が集い「旗源平とドクターフィッシュ体験会」を行いました。3年ぶりに多くの住民に参加頂き、和やかな雰囲気の中で交流しました。ドクターフィッシュ体験では、子供たちと一緒に、小さな魚にツンツンされながら、高齢者の方々は童心に戻って目を細めていました。



(活動内容)

- ・6町会で実施している地域ふれあいサロン間の、活動報告と意見交換を行っています。
- ・3, 4回の福祉講座(医療関係・療法関係等)を実施し、構成員のスキルアップを図っています。
- ・地区内の在宅介護高齢者家庭慰問活動を行っています。
- ・敬老の日に併せて地区内高齢者対象の「ふれあいサロン」を催しています。
- ・毎年、県内外の福祉施設を視察しています。
- ・歳末たすけあい募金助成事業として、世代間交流の行事を行っています。

令和5年度 中奥地区社会福祉協議会 会長 太田 健次

毎年、慣例になっている活動を主体にして、如何にすればマンネリ化を防げるかを課題に掲げ、斬新では無くても工夫の跡が見られる活動を目指しています。飾らない意見交換と協議に努めていきたい、と思っています。



福祉協力員研修会

「地区社協を語ろう」と題して、いろいろな課題で意見交換を行いました。高齢者(独居者含)、障がい者、その他気になる事をグループで話し合い、全員で内容をシェア出来ました。参加者からは、少人数グループで話合う会話形式が、気楽で打ち解けた感じが良かったと、好評を得ました。



林中地区社会福祉協議会

林中地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	3,988人
世帯数	1,558世帯
0～14歳人口	472人
15～64歳人口	2,223人
65歳以上人口	1,888人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	32.4%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	14.9%
一人暮らし高齢者数	91人
高齢者のみ世帯数	225人
介護認定者数	179人
児童扶養手当認定者数	17人
身体障害者数	125人
知的障害者数	28人
精神障害者数	53人
町内会数	11町会



林中地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	6人
福祉協力員数	17人
地域ふれあいサロン	6か所
高齢者通いの場サロン	0か所
スポーツクラブ数	1か所

人と人、心と心をつなぐ
誰もが安心して暮らせる
町づくりを！

林中地区の概況(地域課題など)

平松町 上二口町 今平町 坊丸町 乙丸町 剣崎町 菅波町
田地町 みずほ1～6丁目 藤波1丁目 藤波2丁目

- 地域の大部分において、水田を中心とした農地が広がっており、集落が各地に点在している。
- 地元名産品には剣崎ナンバや、車多酒造の天狗舞などがある。
文化財には田地古墳が市の文化財に指定され、保存されている。

林中地区のいいところ

地域に福祉施設が多く点在し、連携している
(高齢者・障害者・こども園)

《令和4年度 地区社協事業》

敬老のつどい

6月12日 会場：林中体育館

感染対策を講じ縮小して午前の前半と後半の2部制で行いました。

劇団花幸会のみなさまによる歌謡ショーやコントで、笑いあり、涙ありの楽しいひと時を過ごすことができました。

福祉講座

7月9日

演題は「災害時の避難と要援護者の避難活動」と題して、石川県防災活動アドバイザーの藤田武則氏に講演をして頂きました。



要援護者を励ます会

12月 3月

林中ボランティアグループが12月には「シクラメンの鉢植え」を、3月には「お菓子の詰め合わせ」をお届けしています。



研修会（福祉協力員など）

- ・ 民生委員、福祉協力員合同研修会
- ・ 意見交換会

（その他の活動内容）

- ・ 福祉講座・合同研修会の開催
- ・ 林中文化祭には敬老マッサージ、映画上映
- ・ ひとり暮らしの高齢者へ日用品等の配付（民生委員）
- ・ 「お元気ですか！」訪問（福祉協力員）
- ・ 6か所のサロン活動、広報誌年3回発行（5月・11月・3月）

令和5年度 林中地区社会福祉協議会
会長 永岡 金一

林中地区の今年の取組みとしては個別避難計画に取り組んでいます。昨年度、石川県防災活動アドバイザーの藤田武則氏を講師にお迎えして「災害時の避難と要援護者の避難活動」と題して福祉講座を開催したところ、今年度は林中地区協議会の竹中会長さんが個別避難計画を取り組んで行きたいと、社会福祉協議会、民生児童委員、福祉協力員、自主防災会、消防分団長、白山市長寿介護課のメンバーで月に1回ぐらいのペースでこれまで3回協議会を開催しています。非常に難しい取り組みですが、各町内会長、住民全体の方にご理解ご協力をして頂ける様に関係皆さんで頑張っていきます。



郷地区社会福祉協議会

郷地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	3,265
世帯数	1,327
0～14歳人口	467
15～64歳人口	1,931
65歳以上人口	867
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	26.6%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	13.0%
ひとり暮らし高齢者数	101
高齢者のみ世帯数	150
介護認定者数	118
児童扶養手当認定者数	11
身体障害者数	87
知的障害者数	23
精神障害者数	31
町内会数	4



郷地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	7
福祉協力員数	19
地域ふれあいサロン数	4
高齢者通いの場サロン数	0
スポーツクラブ数	1

郷地区社協の構成員

郷地区振興協議会(各町会役員等)、ボランティア会、福祉協力員、健康づくり推進員、郷公民館、民生・児童委員、顧問(市議会議員)の役員及び会員計 約800名

郷地区の概況

- 田中町、横江町、番匠町、専福寺町の4町会より成り まとまりがある地区です。
- 北陸自動車道、国道八号線が通り、大型スーパーやチェーン店、飲食店が多数存在し、近辺には公園や医療機関も多数あり、生活にも大変便利な地域である。
- これまで純農村地帯として歩んできた地区であるが大きく都市型へと変貌しており、4町は年齢構成等それぞれの事情も異なり、個別の状況に応じた活動が必要となっている。

郷地区のいいところ

- 交通のアクセスも良く、近隣の大型スーパー、飲食店を始め、近くに公園や医療機関も多数あり、かつ金沢市及び野々市市にも近く、便利で住みよい最適な地域です。

《令和4年度 地区社協事業》



郷ふれあいの集い 令和5年2月5日(日)
地区の65歳以上の高齢者が集まり、
①まちかど市民講座「ふるさとデジタル紙芝居(白山を追われた仏たち)」及び
②白山検定の問題に挑戦を行い交流を促進し大変好評でした。

第4回 スカットと大会 令和4年10月23日(日)
郷ボランティア会・各種団体・郷公民館と共催で、スカット4コース、カローリング1コースで多くの参加者で楽しく行われました。



各町のふれあいサロン

- ・横江町 施設見学旅行他9回、
- ・専福寺町 ストレッチ体操他5回、
- ・番匠町 ギターコンサート他5回、
- ・田中町 寄せ植え他6回

(活動内容)

- ・福祉協力員、民生・児童委員が、各町でサロンやお元気ですかの訪問見守りを行っている。
- ・ボランティア会は近隣の福祉施設や公民館でボランティア活動を行っている。
- ・地区4町は各町ごとに「ふれあいサロン」を開催している(令和4年度 4町合わせて29回)。
- ・郷地区敬老会、郷ふれあいの集い、郷地区歩こう会、スカット大会の開催等を行っている。

令和5年度 郷地区社会福祉協議会

会長 毛利 俊光



地区4町は各町ごとの年少率、高齢化率に格差、違いがあり、コロナ過に各種の関係団体、関係者が広く集っておりますので、より知恵・工夫を集めた計画的な福祉活動に取り組んでいきたいと思ひます。

研修会 (福祉協力員など)

福祉協力員研修会を令和4度は「福祉協力員は何をする?」「講師」蝶屋地区社協 梨木通子氏)をテーマに開催し、各町の福祉協力員活動のやり方、気を付ける点や注意事項について学びました。



山島地区社会福祉協議会

山島地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	2,898人
世帯数	1,116世帯
0～14歳人口	288人
15～64歳人口	1,657人
65歳以上人口	953人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	32.9%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	17.1%
一人暮らし高齢者数	61人
高齢者のみ世帯数	152世帯
介護認定者数	159人
児童扶養手当認定者数	7世帯
身体障害者数	107人
知的障害者数	16人
精神障害者数	46人
町内会数	18町会



山島地区

山島地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	7人
福祉協力員数	18人
地域ふれあいサロン数	10か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	1か所

石川県を代表する
穀蔵地帯！

山島地区の概況

○白山市の象徴である、雄大な白山を眺めるのどかな農村地に位置し、周辺には山島台ニュータウン、松任グリーンパーク、石川ソフトリサーチパークや梨畑などがある。

○旧松任市の一番南側に位置しており、18町会がある。

安吉町 長島町 内方新保町 御影堂町 上島田町 島田町 寄新保町 吉田町 漆島町
矢頃島町 向島町 藤木町 山島台一丁目～山島台六丁目

山島地区のいいところ

○霊峰白山を源とする手取川の豊かな伏流川と白山からの清く澄んだ寒冷な空気、そして実り豊かな上質な酒米を栽培することができる有名な地である。

○山島ほたるの会が行っている、蛍が生息できる水辺づくりにより、「やしこの水辺」が、蛍鑑賞スポットとして有名。初夏には市内外の人が訪れ、幻想的な世界を楽しませてくれている。

《令和4年度 地区社協事業》

【福祉講座】→

社協職員を講師に招き、福祉講座を開催しました。福祉協力員、地域ふれあいサロンの役割や住民同士のつながりや支え合いの大切さについてご講演いただきました。



←【民生委員・児童委員、福祉協力員合同視察研修会】

「就労継続支援B型施設」として、民生児童委員、福祉協力員と合同で、社会福祉法人 清風会 夢工房 へ視察へ行きました。施設利用者の能力に合わせた作業内容で、餃子製造作業の説明を受け、参加者もとても興味深く学んでいました。



災害時や見守り活動につながるマップ作り

【健康長寿事業】→

80歳以上の高齢者を対象に、ささやかではありますが、協議会からメッセージを添えて、270名の方に今治タオルをプレゼントしました。



メッセージを添えて…



↑【高齢者マップの更新】

70歳以上の緊急時避難の要援護者世帯を把握するため、住宅地図に要援護者名簿に基づいて作成しています。

←【やまじま福祉便り（広報誌）の発刊】

年に1回山島地区に、全戸配布し、山島地区社会福祉協議会の周知・啓発を図っています。



令和5年度 山島地区社会福祉協議会
会長 北 久範

(活動内容)

- ・健康長寿事業(対象:80歳以上の高齢者)
- ・研修会(視察研修・福祉講座)
- ・高齢者マップの更新
- ・地域ふれあいサロン(10箇所)
- ・広報誌(やまじま福祉便り)発刊 年1回
- ・除雪期ボランティア見守り除雪

研修会 (福祉協力員など)



令和5年度

- ・民生児童委員協議会・福祉協力員合同研修会
- ・民生児童委員協議会・福祉協力員合同視察研修会
- ・高齢者マップの作成

当会では、町内会長、民生委員・児童委員、福祉協力員、高齢者マップの作成等で、定期的に見守り活動を行ったり、地域ふれあいサロンと協力し、地域住民が支え合い、安心して暮らせるまちづくりのために、活動を行っていききたいと思います。

千代野地区社会福祉協議会

千代野地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	5,367人
世帯数	2,251世帯
0～14歳人口	541人
15～64歳人口	2,559人
65歳以上人口	2,267人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	42.2%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	16.5%
一人暮らし高齢者数	215人
高齢者のみ世帯数	439人
介護認定者数	259人
児童扶養手当認定者数	21世帯
身体障害者数	179人
知的障害者数	29人
精神障害者数	60人
町内会数	16町会



千代野地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	13人
福祉協力員数	21人
地域ふれあいサロン数	8か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	4か所

一人ひとりが輝く
千代野の絆

千代野地区の概況と課題

千代野東一丁目～六丁目、千代野西一丁目～八丁目、千代野南一丁目～二丁目

- 1970年代に県政100周年記念事業の一環で整備が進められた県内最大の住宅団地。
- 地名の「千代野」は、一般公募によって、旧松任市に縁のある加賀千代女にあやかり、住宅団地が永遠に発展していくという願いを込めて命名されました。
- 防犯の観点から、道路網はメイン通り以外は入り組んでおり、知っている人でないと分かりにくくなっている。

千代野地区のいいところ

- 少子高齢化にもかかわらず、福祉活動や老人会、ボランティア活動、防犯・防災活動が活発。
- 全国46都道府県の出身者が居住し、個性豊かで、専門的知識や技術を持つ人が多い。
- メイン通り（いちょう大通り）の道幅が広く、公園も含めて緑が多い。
- 歩いていける距離に、子どもや高齢者の交流の拠点となる公園や集会所がある。



《令和4年度 地区社協事業》

千代野福祉フェスティバル2022

75歳以上の方を対象に、コロナ感染症の感染防止策を講じながら3年ぶりの開催となりました。

「落語」と「ビンゴゲーム」を楽しみ、久々に皆さんの元気な笑い声を耳にし、笑顔を目にすることができました。



認知症講座

千代野はいかい対策委員会の事業として、認知症の方を持っている家族の方を支えるとともに、みまもり支援を続けている「白山市認知症の人と家族の会」の取り組みや、認知症の方やそれを支える家族の方の状況や対応を共有することができました。

ジュニアボランティア活動事業

児童センターを利用している子どもたちが「あじさい会（老人会）」や「千代野GGOの会（清掃ボランティア）」の方々と清掃活動と花の植え付けを行い、社会奉仕とともに世代間交流を図りました。



（活動内容）

- ・ふれあいサロン（8団体）、ボランティア組織（3団体）の育成
- ・千代野地区社協広報紙「福祉ちよの」の毎月発行
- ・ジュニアボランティア活動事業・世代間交流事業として、清掃活動と花の植え付け
- ・高齢者健康増進事業として、カローリング大会の開催
- ・ゲームで学ぶSDGsの開催
- ・認知症講座の開催 他



研修会（福祉協力員など）

令和4年度

- ・5/14（金）民生委員・福祉協力員合同研修会
- ・2/24（金）民生委員・福祉協力員合同研修会
- ・3/19（日）認知症講座

令和5年度 千代野地区社会福祉協議会 会長 嶋 栄一

ここ千代野におきましても、少子高齢化や人口減少が続いており、3月末時点での高齢化率は42.2%、町内会単位で見ましても16町内会中9町内会が40%を超えております。

千代野地区社協では、このような状況をも踏まえ、「千代野の皆様が笑顔で安心して暮らすことができる地域づくりの実現」に向け、町内会や各種団体など地域の皆様との連携協力の基、一層の推進に取り組んでいるところであります。

今後とも、千代野地区社協が実施する諸事業に対しまして、更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



加賀野地区社会福祉協議会

加賀野地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	2,199人
世帯数	964世帯
0～14歳人口	244人
15～64歳人口	1,161人
65歳以上人口	794人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	36.1%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	16.7%
一人暮らし高齢者数	83人
高齢者のみ世帯数	94世帯
介護認定者数	135人
児童扶養手当認定者数	9世帯
身体障害者数	84人
知的障害者数	17人
精神障害者数	27人
町内会数	8町会



加賀野地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	5人
福祉協力員数	9人
地域ふれあいサロン数	1か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	1か所

加賀野地区は
人づくり・地域づくり
を大切にしています！



加賀野地区の概況

柏町、東柏町、西柏町、西柏一丁目、西柏二丁目、西柏三丁目、美沢野町
東美沢野町、西美沢野町、西美沢野一丁目、美笠区

○昭和50年代、シーアイタウンの名称で街づくりが開始される。

○昭和59年4月1日付、松任市15番目の地域、加賀野地区として10町内構成でスタート。

○現在、11町内に増えた松任西南部に位置する住宅街であり、ここ最近美笠区町内で新築住宅が増加中である。

加賀野地区のいいところ

○加賀野地区はきっちり各種団体部門が確立されている。(町内会長会、公民館、防犯協会、交通安全協会、体育協会、友賀会、子供会、青壮年会、まつり実行委員会、民生委員、社会福祉協議会など)

⇒各団体ごとに事業立案・実施されており、地区の賑わい創出に頑張っておりますが、加えて令和6年4月に発足する地区コミュニティの組織設立のため、各種団体一致協力して準備を進めているところである。

《令和4年度 地区社協事業》

敬老の日

令和4年9月19日(月)敬老の日に合わせて、今年加賀野地区で喜寿を迎えられた皆様に記念品を贈らせて戴きました。

福祉協力員の活動

民生委員のご協力を戴き、75歳以上の一人暮らしのお宅を毎月第3週末に福祉協力員が「お元気ですか訪問」を実行、お話相手をする活動を続けています。

活動内容

- ・例年実施している喜寿を迎えた方への記念品贈呈、地区内の高齢化現象が顕著で毎年増加傾向にあり、今年27名の方が居られた。
- ・研修会については、福祉協力員の施設見学勉強会を主題としているが、コロナ禍の中16名の参加を頂いた。

令和5年度 加賀野地区社会福祉協議会

会長 寺田 稔

令和4年度、残念ながら新型コロナウイルス感染防止の為、地区内各種団体行事でも中止が続き、当社会福祉協議会に於いても一般事業8行事予定のところ2事業実施に留まった。ようやくコロナ騒動も下火傾向との報道もあり従来の明るく活気のある加賀野地区を取り戻すために会員一同期待しながら各事業再開に向けて模索、準備をしている現状であります。



研修会

令和4年11月24日(木)

福祉協力員研修会として、福井県「タケフナイフビレッジ」・「紙の文化博物館」・「越前紙の里 パピルス館」等の施設見学会を実施した。



美川地区社会福祉協議会

美川地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	3,861人
世帯数	1,650世帯
0～14歳人口	465人
15～64歳人口	1,957人
65歳以上人口	1,439人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	37.3%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	22.2%
一人暮らし高齢者数	208人
高齢者のみ世帯数	254世帯
介護認定者数	334人
児童扶養手当認定者数	26人
身体障害者数	165人
知的障害者数	22人
精神障害者数	52人
町内会数	20町会



美川地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	11人
福祉協力員数	27人
地域ふれあいサロン数	2か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	1か所



美川地区の概況

美川南町西・東、 美川中町西・東、 美川北町西・東、 美川新町西・東
 美川永代町西・東、 美川今町西・東、 美川神幸町西・東、 美川浜町西・東
 美川末広町西・東、 美川和波町西・東

○美川駅を中心に昔からの街並みや商店街、隣・近所の付き合いも良好。
 ○室町時代から北前船の寄港地として栄え、おかえり祭り・美川刺繍・発酵食品
 など、貴重な街並みや文化・伝統工芸などが数多く存在しているところです。

美川地区のいいところ

○5月第3、土・日には美川おかえり祭りが開催され、街中お祭りで賑わいます。

《令和4年度 地区社協事業》

☆ 会員研修

会員の意識向上と親睦を図ることを目的に、輪島カブーレに研修に行ってきました。空き家問題、地域住民との関わりなど新しい発見に気づいた研修でした。



☆ ふれあいバスツアー

70歳以上のひとり暮らしの方を対象に民生委員さんに参加の出欠を聞いてもらっています。行先は富山県高岡市方面へ行ってきました。



☆ 美川地区敬老会(協賛)

美川文化会館にて開催されました。美川地区社協より、りんどうの花を出席者みなさんにお配りし、たいへん喜んでいただきました。

(活動内容)

- お茶会サロン(年5回)の開催
- 夕涼みコンサート(公民館合同)
- ふれあいバスツアー(70歳以上ひとり暮らしの方対象)
- 美川地区敬老会(協賛)
- 美川地区社協会員視察研修・研修会
- 美川地区社協・福祉協力員合同交流会

令和5年度 美川地区社会福祉協議会 会長 松本 謙一

急激な高齢化、少子化の地区ながら、住民のつながりが強いのは、江戸中期から続く「おかえり祭り」のお陰です。コロナ禍で休止していた「お茶会サロン」や「地区サロン」の支援、高齢者対象の「ふれあいバスツアー」の実施で、元気を取り戻したいと企画しています。一人暮らしの生活支援が大きな課題との声を受けて、地区全体で支える仕組みづくりを美川まちづくり協議会と連携して進めて行きたいと話合っています。



蝶屋地区社会福祉協議会

蝶屋地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	5,688人
世帯数	2,224世帯
0～14歳人口	651人
15～64歳人口	3,691人
65歳以上人口	1,346人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	23.7%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	11.6%
一人暮らし高齢者数	143人
高齢者のみ世帯数	210世帯
介護認定者数	257人
児童扶養手当認定者数	34人
身体障害者数	171人
知的障害者数	48人
精神障害者数	60人
町内会数	13町会



蝶屋地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	9人
福祉協力員数	46人
地域ふれあいサロン数	1か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	0か所

安心・安全の
まちづくり
～互・近・助～

蝶屋地区の概況

長屋町、手取町、井関町、末正町、西米光町、鹿島町、蓮池町、平加町、若草町、鹿島新町、鹿島平西、鹿島平東、鹿島平中

○白山市北西に位置、日本海に面している。

○古くから稲作が盛んで耕地整理が行われてきた。美川インターチェンジ整備後は工業用地の整備や宅地造成が進められ、3つの町内会が新たにできた。

蝶屋地区のいいところ

○古くからの集落が多く、町内会がしっかりと機能している。そのため住民同士の結びつきが強い。

○北陸自動車道や国道8号線が近く、交通の利便性が良い。

○新しくできた町内会に若い世代が多い。

《令和4年度 地区社協事業》

社会福祉懇談会(3回)

各町内会ごとに開催し、地区社協の役割と活動内容をお知らせしている。また民生児童委員・福祉協力員との関わりについても説明し、いつでも相談できるようにしている。地域の人々から日頃気づいていることについても意見を出してもらっている。



地域ふれあいサロン(5回)

各町内会ごとに開催し、町内の人々が顔を合わせて話し合う機会を多くしている。午前11時から昼食を共にし午後1時までとする。ゲーム、体操、マジックショーなどで楽しんでいる。

シルバーふれあい研修会(1回)

地域内の70歳以上の高齢者を対象に、希望者を募りバスにて地域外の諸施設や名所を巡っています。人気のある行事で高齢者の閉じこもり予防や、参加者同士の交流、懇親を図っています。



福祉協力員研修会(3回)

地区には46名の福祉協力員がいます。町内の住民の見守り、地区社協の事業への参加などで活動しています。年3回の研修会ではグループに分かれて勉強会を行っています。

研修会(各1回)

- ・理事研修(先進地視察)
- ・福祉協力員・町内会長研修
- ・合同研修会
(理事・民生児童委員・福祉協力員)

公民館行事との協賛

- ・はつらつ健康大学
- ・敬老会
- ・夏祭り
- ・文化祭



「蝶屋社協福祉だより」・・・年2回発刊

ご挨拶

蝶屋地区社協は設立10周年目を迎え、各町内会単位の「福祉懇談会」と「ふれあいサロン」を柱として、いろんな課題を共有しています。その解決ができるよう各種関係機関と連携していく予定です。「第3次白山市社会福祉計画」に基づき当地区にあった活動を通して、「～互・近・助～」を合言葉として、共に助け合い笑顔あふれる安全な福祉コミュニティを確立し、いつまでも「住み続けたい」街づくりを目指しています。



蝶屋地区社会福祉協議会
会長 小寺 盟

湊地区社会福祉協議会

湊地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	2,719人
世帯数	1,161世帯
0～14歳人口	334人
15～64歳人口	1,519人
65歳以上人口	866人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	31.8%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	17.9%
一人暮らし高齢者数	124人
高齢者のみ世帯数	150世帯
介護認定者数	166人
児童扶養手当認定者数	17世帯
身体障害者数	117人
知的障害者数	11人
精神障害者数	20人
町内会数	11町会



湊地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	6人
福祉協力員数	19人
地域ふれあいサロン数	5か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	1か所

みんなで支え合い、
安心して暮らして
いける湊町を目指
して！

湊地区の概況

湊町1区、湊町2区、湊町3区、湊町4区、湊町5区、湊町6区、
湊町7区、湊町8区、湊町9区、湊町10区、湊町12区

- 手取川南岸に位置、西側は日本海に面している。砂丘だったところが住宅地になり、地区内で高低差がある。
- 昔からの集落や高齢化が進む住宅地、若い世代が中心の新興住宅地等様々な特徴の町内会で構成されている。工業団地がある。

湊地区のいいところ

- ふれあいサロンが5つあり、湊地区のほぼ全域に対応できている。
- 自主防災組織が活発に活動しており、町民の防災意識が高い。
- 体育館や健康増進センターを利用したスポーツが盛ん。スポーツを介した地域住民の交流がある。

《令和4年度 地区社協事業》

令和5年度総会

(活動内容)

- ・役員会、理事会にて湊地区の福祉課題について話し合い、その解決に向けた事業を企画しています。
- ・湊町ウォークラリー協力(湊小3,4年生校外学習)
- ・ふれあいデー
- ・研修会、講演会
- ・5か所のふれあいサロン活動、地区内サロン合同会議
- ・社協だより年3回発行
- ・敬老会、夏祭り、体育大会、文化祭、左義長等地域行事への協力



ふれあいデー

70歳以上一人暮らしの方を対象にDVD鑑賞をしました。皆さんが集い、映画を観て楽しい時間を過ごすことができました。



湊町ウォークラリー

湊小学校3,4年生校外学習と連携して開催。地域を探索しながら歴史や地形の特徴に触れ、防災意識を高めています。



多文化共生ふれあいデー

文化祭に湊在住外国人の方12名を招待しました。日本の文化を少しでも知っていただくための多文化共生も含めて行ったもので、皆さん大変興味深い様子で楽しんでいました。



研修会、講演会

同じ地域に住む人が互いに支え合ってこれからも暮らし続けられるよう、福祉協力員や民生委員児童委員をはじめとする見守り活動を行う方々を対象に研修会を行いました。また、住民対象に講演会を開催しました。

【テーマ】

- ・6/9(木) 講義「高齢者との関わりについて」
- ・9/18(日) 講演会「軽度認知機能障害とその予防について」
- ・11月中 各地区別福祉協力員・民生委員児童委員合同研修会

ふれあいサロン、サロン合同会議

地区内に5つあるふれあいサロンはそれぞれの町に合った活動をしています。2月末には合同会議を開催し、情報交換を行い、活動内容の充実を図っています。

ご挨拶

湊地区社協は今年で10年目になります。
この間、多くの方々のご尽力、ご協力のおかげで充実した組織になりつつあります。

本年度も組織の意義を再確認し、人と人とのふれあいを大切に、町内会、民生委員児童委員、福祉協力員(全区19人)、サロン(5団体)や各種団体の方々とも協力して「みんなで支えあい、安心して暮らしていける湊町」を目指して頑張っていきたいと思います。令和5年度 湊地区社会福祉協議会 会長 栖川 成人



鶴来地区社会福祉協議会

鶴来地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	3,773人
世帯数	1,576世帯
0～14歳人口	432人
15～64歳人口	2,054人
65歳以上人口	1,287人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	34.1%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	20.1%
一人暮らし高齢者数	168人
高齢者のみ世帯数	209世帯
介護認定者数	272人
児童扶養手当認定者数	19人
身体障害者数	129人
知的障害者数	27人
精神障害者数	43人
町内会数	17町会



鶴来地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	14人
福祉協力員数	1人
地域ふれあいサロン数	1か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	3か所



鶴来地区の概況

〔構成町内会〕 鶴来今町、鶴来新町、鶴来本町一丁目、鶴来本町二丁目、鶴来本町三丁目、鶴来本町四丁目、鶴来朝日町、鶴来清沢町、鶴来上東町、鶴来下東町、鶴来日詰町、鶴来知守町、鶴来古町、鶴来水戸町、鶴来大国町、鶴来日吉町、鶴来大国西町 計17町会

○ほうらい祭りで知られる金剣宮があり、昔からの町並みが残っています。
 ○かつては旧鶴来町の中心となる商業地域でしたが、近年は北部の新興住宅地域への若い世代の流出などにより、高齢者世帯の増加がみられます。
 ○徒歩圏内に、市鶴来支所や保健センター、また公立つるぎ病院、老人福祉センター、白山郷体育館、ショッピングスクエアLet's、白山警察署鶴来庁舎など公共施設や商店が多く生活に便利な地域です。

鶴来地区のいいところ

○多くの公共施設が集まっています。
 ○近所づきあいなど、昔からの地縁のつながりが深く残っています。
 ○ほうらい祭りを通して、青年団の活動や良好な地域のコミュニティが形成されています。

《令和4年度 地区社協事業》

シルバーリフレッシュ講座(第1回)

60歳以上の方を対象に『水引教室』を開催しました。講師の先生に教えを受けながら、皆さん楽しそうに素敵な作品を完成させていらっしゃいました。



シルバーリフレッシュ講座(第2回)

60歳以上の方を対象にカイロプラティックセラピーの先生を講師にお迎えして、健康な体作りの為の『骨こつ体操』を開催しました。



置き傘事業

北陸鉄道の各駅に、決まった数の傘を置いています。各駅の担当者が、時々、確認をして補充しています。急な雨で困った人の助けになっていれば幸いです。

～ご挨拶～

当地区では、地区内の各種団体の代表者及び団体OBで構成され、各団体との連携期間として活動しております。令和元年6月に発足して5年目になろうとしています。初代会長がお亡くなりになり、副会長がスライドして会長になり現在に至っております。4年前からコロナ禍で活動も停滞しておりましたが、今年になり、ふれあいサロンを2地区新設するに至りました。このサロン活動で、健康、仲間の親睦を図り、元気になることを目指しております。

高齢者のひきこもりを改善するためのサロン活動を広め、元気で長生きする町会を増やして参りたいと思います。



令和5年度
鶴来地区社会福祉協議会
会長 秋田 康夫

蔵山地区社会福祉協議会

蔵山地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	6,164人
世帯数	2,488世帯
0～14歳人口	775人
15～64歳人口	3,734人
65歳以上人口	1,655人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	26.8%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	12.8%
一人暮らし高齢者数	191人
高齢者のみ世帯数	255世帯
介護認定者数	239人
児童扶養手当認定者数	34世帯
身体障害者数	164人
知的障害者数	41人
精神障害者数	69人
町内会数	20町会



蔵山地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	13人
福祉協力員数	18人
地域ふれあいサロン数	4か所
高齢者通いの場サロン数	2か所
スポーツクラブ数	0か所

みんなで協力しあいながら
安全で楽しく住める
地域づくりを目指す

蔵山地区の概況

○ 旧鶴来町の中心的位置にあり、大きな新興住宅団地もあり若い世代が増えている。

蔵山地区のいいところ

○ 若い世代が積極的に町内行事に参加し、全体を盛りあげている。
○ 老人ホームやデイサービスなど福祉施設が充実している。

《令和4年度 地区社協事業》

各町内会役員と懇談会の開催

令和3年、4年の2か年で15町会の役員さんと懇談会を実施。地区社協の説明とふれあいサロンの開設や福祉協力員の設置をお願いするとともに、福祉について意見交換をしました。



らんらん食堂の開設

長期間休みの夏休み、春休みに実施

子供たちの喜ぶ顔、そして作るおばちゃんたちの元気な顔がうれしかったです。尚今回はコロナ禍のため、弁当の持ち帰りとなりました。

福祉協力員研修

市社会福祉協議会職員を講師として「福祉協力員の役割について」を学びました。そして自己紹介による顔合わせを行い、連携の必要性を学びました。



(活動内容)

- ・70歳以上のひとり暮らし高齢者の見守り活動の実施
- ・らんらん食堂の開設
- ・理事の視察研修の実施
- ・福祉協力員の研修会の実施
- ・会報「みんなでみまもり」の発行



令和5年度 蔵山地区社会福祉協議会

会長 藤田 昌 嗣

蔵山地区社協は、令和元年に発足し今年で4年目になります。最初はいきなりコロナ禍でほとんどの事業が中止となりました。今年はコロナも落ち着きつつありますので、町会長、民生委員、福祉協力員、各種団体の皆さんと協力しながら、安全で安心して暮らせる地域づくりのため、活動を進めていきたいと思ひます。



研修会（福祉協力員など）

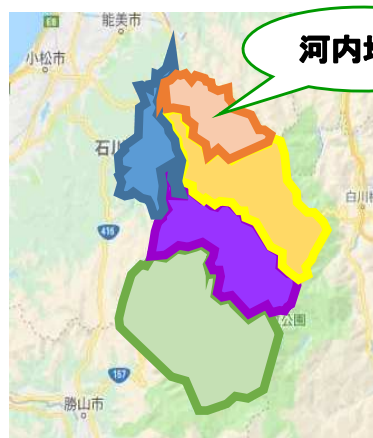
令和4年度

- ・3月福祉協力員研修を行い、役割について学ぶ

河内地区社会福祉協議会

河内地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	920人
世帯数	396世帯
0～14歳人口	77人
15～64歳人口	511人
65歳以上人口	332人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	36.1%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	18.9%
一人暮らし高齢者数	51人
高齢者のみ世帯数	63世帯
介護認定者数	61人
児童扶養手当認定者数	4世帯
身体障害者数	43人
知的障害者数	5人
精神障害者数	11人
町内会数	14町会



河内地区

河内地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	7人
主任児童委員数	1人
福祉協力員数	1人
地域ふれあいサロン数	5か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	0か所

河内地区の概況

河内町吉岡、河内町江津、河内町きりの里、河内町福岡、河内町ふじが丘、河内町口直海、河内町奥池、河内町久保、河内町吹上、河内町板尾、河内町金間、河内町下折、河内町内尾

- 旧河内村。山や川に囲まれた自然豊かな地域。
- 毎年春にふじ祭りを開催。
- 数年前から河内地区の扇踊りが復活し、お祭り等で扇踊り流しを行う。
- 白山セイモアスキー場が有名。

河内地区のいいところ

- 地域住民の関わりが深く、子育てにおいても地域で育てる環境である。
- かたくりの花の群生をはじめ、四季の移ろいを感じられる自然豊かな景観であり、一年を通して観光客が訪れる。



《令和4年度 地区社協事業》



★河内地区講演会

かわち保健センターにて防災講演会を開催し、令和4年8月の集中豪雨災害について講演いただきました。地域住民の方々に災害で実際に起こったことや、防災の備えについて周知しました。

★ひとり暮らし高齢者訪問事業

ひな祭り前に、児童館や河内小学校の児童にご協力いただき、手書きのメッセージカードや折り紙でひな祭りの飾りを作成してもらいました。ひとり暮らし高齢者のお宅へ訪問した際、お茶と一緒に渡したところ、大変喜ばれました。



★小学6年生さよなら事業(卒業シネマツアー)

河内地区は公共交通機関が乏しく、普段電車等を利用したことのない児童が多いため、毎年河内小学校を卒業した児童と共に公共交通機関を利用して映画を鑑賞する事業を行っています。令和4年度は、あさがおテレビを見学後、イオンモール白山で映画を鑑賞しました。

(活動内容)

- ・河内地区敬老会の開催
- ・河内地区講演会の開催
- ・ひとり暮らし高齢者の交流会、訪問事業の開催
- ・河内公民館共催で、ふれあいスポーツ大会(グラウンドゴルフ大会、ボウリング大会)、ふれあいバスツアー、小学校6年生さよなら事業等を開催



河内地区社会福祉協議会は、地区内の各種団体の会長・代表が役員となり構成されており、地域の発展、地域社会の福祉の向上を目的に活動しております。
住み慣れた地域で元気に過ごすには、いつまでも楽しみを持ち続け、気の合う仲間と過ごす地域が必要です。

いきいきとした生活をおくれるよう高齢者への見守り、生きがいきりの応援をするなど、健康で明るく住みよいまちづくりに努力しております。

令和5年度 河内地区社会福祉協議会 会長 池田豊志

吉野谷地区社会福祉協議会

吉野谷地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	857人
世帯数	393人
0～14歳人口	57人
15～64歳人口	368人
65歳以上人口	432人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	50.4%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	31.7%
一人暮らし高齢者数	79人
高齢者のみ世帯数	81件
介護認定者数	91人
児童扶養手当認定者数	3件
身体障害者数	40人
知的障害者数	8人
精神障害者数	7人
町内会数	10区



吉野谷地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	8人
福祉協力員数	7人
地域ふれあいサロン	4カ所
高齢者通いの場サロン	0カ所
スポーツクラブ数	0カ所

地域に根ざした
福祉活動を推進
～ふれあいたすけあい～

吉野谷地区の概況と課題

下吉野、味智の郷、上吉野、佐良、瀬波、市原、下木滑、上木滑、木滑新、中宮の10区からなる

○ 旧吉野谷村、白山白川郷ホワイトロード、中宮温泉や手取峡谷で知られる

高齢化、人口減少が進んでいる。商業施設や診療所があり、住みやすく感じるが、地域が広く、車等の移動手段がないと不便である

吉野谷地区のいいところ

○ 古くからの集落が多く、地域住民の関りが深く、普段から見守りができている山法師のやきまんじゅうが人気で行列になっている

《令和4年度 地区社協事業》

★いきいき塾★

砺波チューリップフェアへ行きました！
さまざまな種類のチューリップを見て
春を堪能し、コロナ禍の疲れを癒しました。



★女性のための健康づくり栄養講座★

女性を対象に「健康づくり栄養」講座を開催しました。
身体の中から美しく！秘められた野菜の力を楽しく、
わかりやすく学びました。

★一人暮らし高齢者声掛け訪問事業★

民生委員にご協力いただき、年2回訪問しました。
夏には熱中症予防に経口補水液をお渡しし、
冬には白嶺中学校生徒会にもご協力いただき、
中学生からの心のこもったメッセージカードをお渡ししました。



(活動内容)

- ・一人暮らし高齢者声掛け訪問(年2回)
- ・歳末慰問
- ・4カ所のサロン活動
- ・地区社協だより発刊(年1回)
- ・吉野谷公民館共催でいきいき塾、ふれあい講習会、健康教室等



令和5年度 吉野谷地区社会福祉協議会

会長 谷端 幸宏

吉野谷地区社会福祉協議会では、
民生委員・福祉協力員・白山市地域包括支援センターと合同で研修会を開催し情報共有しています。また、冬期には一人暮らし高齢者の見守り活動として、民生委員と白嶺中学校生徒とともに訪問活動を行っています。
そのほか、公民館と合同で様々な事業を実施し、健康で明るく住みよいまちづくりに協力しています。

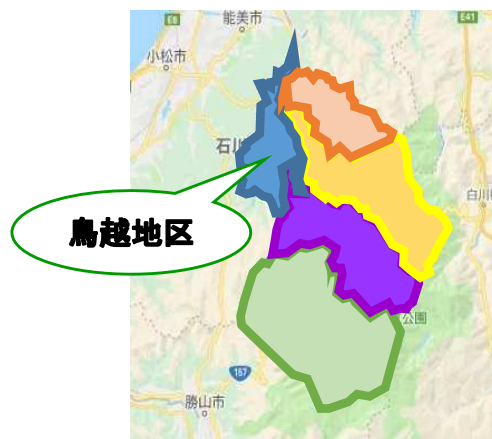
研修会 (福祉協力員など)

令和4年度
吉野谷地区民生委員児童委員協議会・福祉協力員・白山市地域包括支援センター大門園
合同研修会開催

鳥越地区社会福祉協議会

鳥越地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	2,227人
世帯数	910世帯
0～14歳人口	155人
15～64歳人口	1,132人
65歳以上人口	940人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	42.2%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	24.8%
一人暮らし高齢者数	123人
高齢者のみ世帯数	151世帯
介護認定者数	186人
ひとり親世帯数	9世帯
身体障害者数	103人
知的障害者数	21人
精神障害者数	24人
町内会数	30町会



鳥越地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	14人
福祉協力員数	3人
地域ふれあいサロン数	8か所
高齢者通いの場サロン数	0
スポーツクラブ数	1か所



鳥越地区の概況

広瀬、ヴィラ瀬音、ファミリー鳥越、瀬木野、河合、若原、下野、上野、三坂、下出合、上出合、別宮、別宮出、杉森、神子清水、渡津、左礫、三ツ瀬、数瀬、阿手、五十谷、柳原、相滝、釜清水、下吉谷、上吉谷、西佐良、三ツ屋野、河原山、仏師ヶ野

○霊峰白山に連なり、手取・大日川の清流と田園地帯が広がり四季の彩り豊かな大自然にはぐくまれている。

○一向一揆の史跡もある歴史ある地域

○30の集落から成り立っており、別宮・吉原・河野の3地区に分かれて活動することもある。

鳥越地区のいいところ

○老人福祉センターを拠点に、各種団体が活動している。

○公民館と連携し、事業展開をしている。

《令和4年度 地区社協事業》

世代間交流事業

・鳥越小学校1、2年生を対象にあやとりやびゅんびゅんゴマなどのいわゆる「昔の遊び」を通じて、普段接する機会の少ない子どもと高齢者がかわる機会を持っている。



福祉講演会

・この時は、鳥越駐在所の警察官を講師に迎え、振り込め詐欺や交通安全に関する講演会を開催した。

ひなまつりジュニアボランティア

・一人暮らし高齢者宅を民生委員と鳥越小児童とで訪問。見守りの機会の創出と児童のボランティア活動体験を目的としている。



(活動内容)

- ・高齢者のみ世帯配食サービス(年1回)
- ・ふれあいサロン活動(8か所)
- ・地区社協だよりの発行(年2回)
- ・役員合同視察



令和5年度 鳥越地区社会福祉協議会

会長 村 政與志

人生100年時代を迎え、少子高齢化の大きな流れの中、人と人とのつながりを深める「共助」の精神、そして基本理念の「思いやりの心でつなぐ白山のKIZUNA～絆～」をもとに、多様化、「複雑化する社会の中で地域住民が安心・安全に暮らしていける「地域づくり」を目指し、お互いに支えあえる地区社協活動に取り組んでいきたいと思ひます。



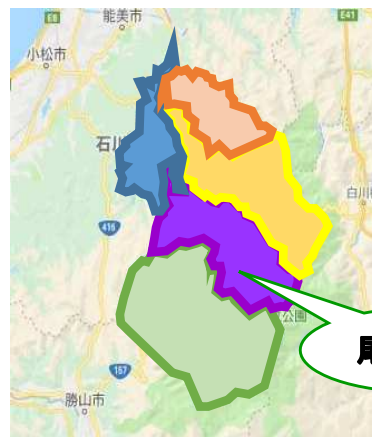
研修会 (福祉協力員など)

令和4年度
認知症に関する講座(3月)

尾口地区社会福祉協議会

尾口地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	378人
世帯数	212世帯
0～14歳人口	16人
15～64歳人口	159人
65歳以上人口	203人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	53.7%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	31.2%
一人暮らし高齢者数	52人
高齢者のみ世帯数	41世帯
介護認定者数	42人
児童扶養手当認定者数	2人
身体障害者数	20人
知的障害者数	3人
精神障害者数	2人
町内会数	7町会



尾口地区

尾口地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	5人
福祉協力員数	0人
地域ふれあいサロン	2か所
高齢者通いの場サロン	0か所
スポーツクラブ数	1か所

笑顔の絶えない
地域づくりを！

尾口地区の概況(地域課題など)

尾添、荒谷、瀬戸、女原、東二口、深瀬、瀬戸沢野

○市の南部、白山の北西麓に位置し、手取川、尾添川に挟まれ、山々に囲まれた自然豊かな地域です。冬は県内有数の豪雪地帯となります。
○地区内には7町会あり、小さな地区では2世帯、大きな地区でも86世帯が集まっている、小さな地域です。

尾口地区のいいところ

○高齢化が年々すすみ、現在は50%を超えていますが、子供から高齢者まで、顔の見える地域であり、協力し合って地区を盛り上げている。

《令和4年度 地区社協事業》

福祉健康講座(6月・11月開催)

6月は講師の先生をお迎えして、睡眠向上講座を開催し、11月には市外へウォーキングに出かけました。体を動かし皆さん楽しい時間を過ごしていました。



高齢者訪問・見守り事業

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯へ、春には花鉢を、冬にはおはぎを配布しました。みなさまとても素敵な笑顔で受け取っていただきました。



ふれあい交流会

高齢者を対象にクリスマス用のフラワーアレンジメント教室を開催しました。みなさんきれいなお花を前に、真剣に先生のお話を聞きながら、まるでクリスマスが来たような、にぎやかな一日を過ごすことができました。

(活動内容)

- ・高齢者事業(訪問事業・見守り事業・ふれあい交流会)の実施
- ・健康推進事業(健康教室・ウォーキング・スカットボール)の実施
- ・ふれあいバスツアー・施設見学ツアーの実施
- ・サロン活動(2か所)
- ・アピール事業(こども食堂の開催など)の実施
- ・「地区社協だより」の地区内全戸配布(年1回)



令和5年度 尾口地区社会福祉協議会
会長 村下 眞次

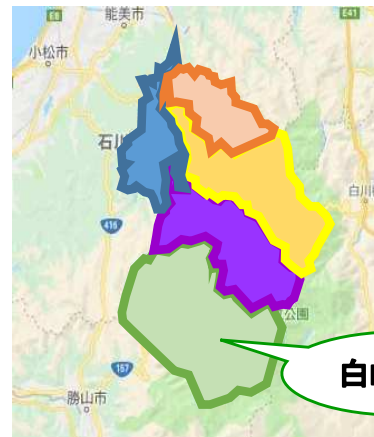
日頃より社会福祉活動にご協力いただきありがとうございます。地区内の各種団体と協力し、地域発展、地域社会の福祉の向上に努力をしております。今後も高齢者を見守り、健康で明るく住みよい地域づくりを目指したいと思っております



白峰地区社会福祉協議会

白峰地区の状況

地域データ	令和5年 3月31日現在
人口	861人
世帯数	313世帯
0～14歳人口	37人
15～64歳人口	336人
65歳以上人口	302人
75歳以上人口	186人
高齢化率 (65歳以上人口／地区人口)	44.7%
後期高齢化率 (75歳以上人口／地区人口)	27.6%
一人暮らし高齢者数	47人
高齢者のみ世帯数	45世帯
介護認定者数	72人
児童扶養手当認定者数	2人
身体障害者数	29人
知的障害者数	3人
精神障害者数	2人
町内会数	2町会



白峰地区

白峰地区の地域力

地域力データ	
民生委員児童委員数 (主任児童委員含む)	8人
福祉協力員数	0人
地域ふれあいサロン数	2か所
高齢者通いの場サロン数	0か所
スポーツクラブ数	0か所

『お互いのことを
思いあう地域の土壌
を培っていく活動』を
広げていきます。

白峰地区の概況

桑島地区、白峰地区

霊峰白山の麓に位置し、自然豊かな山々に囲まれた豪雪地帯で、山村にありながら家々が密集しています。重要伝統的建造物群保存地区に指定されており、歴史的な町並みを活かしたまちづくりをしている地域です。

白峰地区のいいところ

○子どもからお年寄りまでお互いがお互いを思いやり、隣近所を中心とした声掛けを行っています。

《令和4年度 地区社協事業》

高齢者買い物支援事業

日常生活に必要な買い物で不便を強いられているお年寄り等を対象に民生児童委員が中心となり実施している100円ショップや民間企業と連携し、衣料や生活雑貨等を販売する出張販売の取り組みなどを行っております。



新生児誕生訪問

主任児童委員と民生委員が行う見守り活動の一環で、市社協の事業に併せて、地域で子どもや子育て家庭を支援していることの周知を行っております。



地域ふれあいサロン

地域内には、ぎらら(白峰地区)とささゆりの会(桑島地区)があり、高齢者の閉じこもり予防や認知症予防、生きがい活動の支援を目的に活動しております。



高齢者誕生日訪問

高齢者の健康長寿をお祝いするとともに、民生委員による見守り訪問と併せてふれあいの機会としております。



(活動内容)

白峰地域サロン(ぎらら)、桑島地域サロン(ささゆりの会)、新入学児訪問、歳末慰問(地区出身の施設入所者対象)、高齢者誕生訪問、地区社協だより(年1回)、ペットボトルキャップ及びプルタブ収集、配食サービス(高齢者のみの世帯)、配食サービス助成(独居高齢者)、買い物支援事業、介護カフェ

民生委員児童委員の方々の協力を得ながら、地域の見守り活動や地区社協事業を行っています。

コロナ禍で制限されておりました活動がようやくできるようになり、子どもからお年寄りまで、皆さんが楽しみながら参加できる事業を民生委員さんや地域ボランティアの皆さんとともに開催していきたいと思っております。

令和5年度 白峰地区社会福祉協議会
会長 山下 恵信



地域別データ一覧

地域データ R5.3.31現在

	松 任	石 川	柏 野	笠 間	宮 保	一木	出城	御手洗	旭	中奥
人口	16,280	4,497	800	1,991	1,508	2,800	10,356	1,474	7,495	6,992
世帯数	6,910	1,870	319	843	627	1,125	4,044	571	3,087	2,828
0～14歳人口	2,210	525	66	229	130	408	1,730	164	942	1,286
15～64歳人口	9,949	2,704	434	1,111	889	1,633	6,635	792	4,573	4,174
65歳以上人口	4,121	1,268	300	651	489	759	1,991	518	1,980	1,532
75歳以上人口	2,292	662	181	349	241	372	1,089	285	977	761
高齢化率	25.3%	28.2%	37.5%	32.7%	32.4%	27.1%	19.2%	35.1%	26.4%	21.9%
後期高齢化率	14.1%	14.7%	22.6%	17.5%	16.0%	13.3%	10.5%	19.3%	13.0%	10.9%
ひとり暮らし高齢者数 ★	598	102	26	83	50	110	231	44	191	152
高齢者のみ世帯数 ★	649	196	54	94	71	107	291	64	296	246
介護認定者数 ★	792	203	56	135	87	122	351	117	324	239
児相扶養手当認定者数	136	20	2	9	6	27	85	3	32	46
身体障害者数	443	145	30	84	47	96	265	54	276	192
知的障害者数	108	26	4	17	6	21	107	8	48	42
精神障害者数	192	46	5	27	16	51	125	15	74	69
町内会数	38	13	5	8	12	10	21	6	15	18

★印は民生委員による高齢者実態調査の人数、世帯数ではありません。住民基本台帳に登録されている人数、世帯数です。

地域力データ R5.3.31現在

	松 任	石 川	柏 野	笠 間	宮 保	一木	出城	御手洗	旭	中奥
民生委員児童委員数	32	8	2	5	4	5	15	4	14	10
福祉協力員数	47	17	5	10	8	21	27	9	22	26
地域ふれあいサロン	13	3	1	2	1	4	8	0	3	6
高齢者通いの場サロン	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
スポーツクラブ数	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1

地域別データ一覧

地域データ R5.3.31現在

	林中	郷	山島	千代野	加賀野	美川	蝶屋	湊
人口	3,988	3,265	2,898	5,367	2,199	3,861	5,688	2,719
世帯数	1,558	1,327	1,116	2,251	964	1,650	2,224	1,161
0～14歳人口	472	467	288	541	244	465	651	334
15～64歳人口	2,223	1,931	1,657	2,559	1,161	1,957	3,691	1,519
65歳以上人口	1,293	867	953	2,267	794	1,439	1,346	866
75歳以上人口	595	424	495	886	367	859	661	487
高齢化率	32.4%	26.6%	32.9%	42.2%	36.1%	37.3%	23.7%	31.8%
後期高齢化率	14.9%	13.0%	17.1%	16.5%	16.7%	22.2%	11.6%	17.9%
ひとり暮らし高齢者数 ★	91	101	61	215	84	208	143	124
高齢者のみ世帯数 ★	225	150	152	439	159	254	210	150
介護認定者数 ★	179	118	159	259	103	334	257	166
児相扶養手当認定者数	17	11	7	21	8	26	34	17
身体障害者数	125	87	107	179	73	165	171	117
知的障害者数	28	23	16	29	11	22	48	11
精神障害者数	53	31	46	60	21	52	60	20
町内会数	11	4	18	16	11	20	13	11

★印は民生委員による高齢者実態調査の人数、世帯数ではありません。住民基本台帳に登録されている人数、世帯数です。

地域力データ R5.3.31現在

	林中	郷	山島	千代野	加賀野	美川	蝶屋	湊
民生委員児童委員数	7	7	7	13	5	11	9	6
福祉協力員数	17	19	18	21	9	27	46	19
地域ふれあいサロン	6	4	10	8	1	2	1	5
高齢者通いの場サロン	0	0	0	0	0	0	0	0
スポーツクラブ数	1	1	1	4	1	1	0	1

地域別データ一覧

地域データ R5.3.31現在

	一ノ宮	鶴来	蔵山	林	館畑	河内	吉野谷	鳥越	尾口	白峰
人口	1,294	3,773	6,164	7,580	4,593	920	857	2,227	378	675
世帯数	495	1,576	2,488	2,851	1,805	396	393	910	212	313
0～14歳人口	145	432	775	1,405	595	77	57	155	16	37
15～64歳人口	717	2,054	3,734	4,406	2,658	511	368	1,132	159	336
65歳以上人口	432	1,287	1,655	1,769	1,340	332	432	940	203	302
75歳以上人口	231	757	791	808	637	174	272	553	118	186
高齢化率	33.4%	34.1%	26.8%	23.3%	29.2%	36.1%	50.4%	42.2%	53.7%	44.7%
後期高齢化率	17.9%	20.1%	12.8%	10.7%	13.9%	18.9%	31.7%	24.8%	31.2%	27.6%
ひとり暮らし高齢者数 ★	48	168	191	180	148	51	79	123	52	47
高齢者のみ世帯数 ★	70	209	255	282	198	63	81	151	41	45
介護認定者数 ★	77	272	239	222	191	61	91	186	42	72
児相扶養手当認定者数	5	19	34	47	30	4	3	9	2	2
身体障害者数	44	129	164	171	125	43	40	103	20	29
知的障害者数	12	27	41	41	48	5	8	21	3	3
精神障害者数	14	43	69	72	48	11	7	24	2	2
町内会数	5	17	20	18	16	14	10	30	7	2

★印は民生委員による高齢者実態調査の人数、世帯数ではありません。住民基本台帳に登録されている人数、世帯数です。

地域力データ R5.3.31現在

	一ノ宮	鶴来	蔵山	林	館畑	河内	吉野谷	鳥越	尾口	白峰
民生委員児童委員数	4	14	13	16	11	7	8	14	5	7
福祉協力員数	3	1	18	28	9	1	7	3	0	0
地域ふれあいサロン	2	1	4	0	4	5	4	8	2	2
高齢者通いの場サロン	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
スポーツクラブ数	0	3	0	0	0	0	0	1	1	0

- MEMO -



白山市社会福祉協議会

マスコットキャラクター「ふくちゃん」

- MEMO -



白山市社会福祉協議会

マスコットキャラクター「ふくちゃん」



わたしたちのまちの地区社会福祉協議会

発行年月：令和5年5月

発行者：社会福祉法人 白山市社会福祉協議会
白山市倉光八丁目16番地1
☎076-276-3151

この冊子は赤い羽根共同募金の助成を受けて作成されています。